日光市で活躍している人、サークルを紹介します！

サークル Circle クローズアップ 日・光・人 People 人

金田　典子（かねだ　のりこ）さん　木和田島 在住

北京パラリンピックに女子シッティングバレーボール日本代表として出場する金田典子さんを紹介します。

シッティングバレーボールは、床にお尻の一部が常に接触したまま行うバレーボールです。通常のバレーボールよりコートが狭く、ネットも低いですが、ほぼ同じルールで行われます。

徳島県出身の金田さんは、もともとバレーボールの選手として活躍。実業団でプレーしオリンピックを目指していましたが、20歳の時に両ひざの故障でバレーボールを続けることができなくなり、選手生命を絶たれました。

その後、結婚し、子どもが生まれ、平成元年にご主人の実家がある日光市（旧今市市）へと移り住みました。当時はバレーボールで鍛えた足腰で歩くこともできましたが、現在では車いすの生活を送っています。

シッティングバレーボールは平成13年から始めました。現在の代表監督でもある真野（まの）監督の誘いで、一度代表合宿へ参加。金田さんはそのときのことを「合宿で初めてシッティングバレーボールを見て、練習に参加しました。でも、うまくできなくて、もう合宿には呼ばれないだろうと思いました」と話します。しかし、監督は「練習を積めば必ず活躍できる」と思い、次の代表合宿の案内を渡したそうです。

日本代表の中では一番の長身選手で、監督から1セット最低2本のブロックを決めるよう言われている金田さん。パラリンピックでの抱負を伺うと「周囲の皆さんも応援してくれています。最初で最後のチャンスだと思い、自分が出来ることは500％やりたいと思います。そして、高さと経験を生かしたプレーで金メダルを目指します」と力強く語ってくれました。

得意のブロックを決めて、ぜひ金メダルを勝ち取ってください。

金田さんの練習の様子。

日光市食生活改善推進団体連絡協議会足尾支部

活動内容　ミニデイサービス時における高齢者へのお弁当の作成・配布など
会員　23名
代表　神山（かみやま）　洋子（ようこ）
問い合わせ先　日光総合支所健康福祉課
☎54-1110

日光市食生活改善推進団体連絡協議会足尾支部は、足尾地域で活動する団体です。最初はボランティアで高齢者へ給食を作っていたグループが、講習を受けて平成8年に足尾町食生活改善推進協議会となり、平成20年からは現在の名称で活動しています。

平成17年から行われている、高齢者を対象としたミニデイサービス時には、栄養バランスの良いお弁当を作り、参加者と一緒に食べます。参加した方からは、「一人暮らしだと、このお弁当のようにたくさんの種類のおかずは作れないから、とてもうれしい」などと言われるそうです。会員の皆さんは、「笑顔で『おいしい』と言ってもらえると本当にうれしいです。体が健康で、おいしく食べられるということが一番の幸せです。私たちは、そのお手伝いをするために活動しています」と話してくれました。

また、春の植樹デーでは、2日間で1、500人分の豚汁を用意するのを手伝いました。量が多く、前日準備などもあり大変でしたが、全員で協力して作った豚汁は参加者に大好評でした。

ほかにも、健康診断結果報告会で食事の大切さの話をしたり、会員で集まって料理の講習会を行ったりしています。今年の講習会では、足尾のものを使った料理、「山椒の実を入れた椒（はじかみ）おやき」と「小麦粉に山芋を加えて作るすいとん汁」を作る予定だそうです。

最後に、「協議会は各支部に分かれていますが、広い日光市の各地域の人たちが集まって交流できるのもこの協議会の良いところです。ぜひ若い人たちにも入って交流してもらい、今後も活動を続けていくことが何よりの目標です」と話してくれました。

これからも、健康な生活を送るためのお手伝いを、会員の皆さんでぜひ続けていってください。

昨年のイベントで、すいとん汁を配る様子。

市民文芸

川柳　選者　日野原冗児

悲しみを捨てる袋が何時もある　斎藤喜美
個人差があって私もお金持ち　野口一徳
台本のない一日の幕が開く　藤本美佐子
口数の少ない父のありがとう　吉田貴博
マドラーがくるくる回る待ちぼうけ　永岡幸子
大声を出せば貴方に届くかな　新家守

俳句　選者　須藤火珠男

梅雨晴れややんちゃ眼映す水たまり　大河原晴子
朝顔や宿題抱え一年生　篠原幸子
息を呑む菜花千里や雀の子　池田三夫
朝靄の中ひそやかに蓮咲く　福田美代子
茄子の花父の背を越す登校子　樽谷ムメ
青田波懐旧さそうしじまかな　鈴木キヌ子

短歌　選者　阿久津仲一

亡き母の椅子拭いつつ豊かなりし高度成長期今に重ねぬ　大出喜代
母さんとは死なないものと信じつつ何をか恐れ介護に通ふ　関根眞佐子
想う物創り作るをくりかへす波の一日夕べ満潮　戸田賢作
この香りこの薫風と叔父は記す下の句ならずノート置きたり　伊藤久子
七月の空澄みわたり風たちて尾瀬の湿原わたすげなびく　和田よし
父の日や届く小包み子等の便添えた手紙に幼な思い出　佐々木清市

募集しています！

クローズアップ日光人では、紹介したい方やサークルを募集しています。ぜひ情報をお寄せください。
※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。
また、皆さんからの短歌・俳句・川柳の投稿作品もお待ちしています。なお、氏名にはふりがなを入れてください。
連絡先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135